



2024年9月発行

機関誌 (ほうそう)

芳 藻

Contents

放送大学奈良学習センター

〒630-8589

奈良市北魚屋東町（奈良女子大学）本館3F

TEL：0742-20-7870

FAX：0742-20-7871

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/nara/>

2024年度第1学期 卒業証書・学位記授与式	・・・・・・・・・・ P 1
2024年度第2学期 入学者の集い	・・・・・・・・・・ P 1
学習相談日	・・・・・・・・・・ P 2
ゼミナールについて	・・・・・・・・・・ P 2
『人の目の順応特性—光による安全で快適な視環境計画—』	・・・・・・・・・・ P 3
奈良学習センター所長 井上 容子	
『「啓下」という語について』 客員教授 宮川 久美	・・・・・・・・・・ P 4
2024年度第2学期 面接授業の追加科目登録について	・・・・・・・・・・ P 5
2024年度第2学期 面接授業スケジュール	・・・・・・・・・・ P 6
2024年度第2学期 通信指導・単位認定試験について	・・・・・・・・・・ P 7
学生専用サイト「システムWAKABA」の利用方法	・・・・・・・・・・ P 8
各種手続き等について	・・・・・・・・・・ P 9
他大学等図書館の利用申請について	・・・・・・・・・・ P 11
公開講演会『興福寺で放送大学』のお知らせ	・・・・・・・・・・ P 11
視聴学習・図書室からのお知らせ	・・・・・・・・・・ P 12
キャンパス・スケジュール（9月・10月・11月）	・・・・・・・・・・ P 13

◇奈良学習センター開所時間◇

受付	曜日	利用時間
事務室(事務窓口)	火曜日～日曜日	9：30～12：00、13：00～17：50
視聴学習・図書室	火曜日～日曜日	9：30～17：30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

2024年度から紙媒体の機関誌の発行（自宅へ郵送）は9月、3月です。
5月、11月発行の機関誌は奈良学習センターウェブサイトからご覧ください。





卒業証書・学位記授与式、入学者の集いについて

9月29日(日)、奈良学習センターにて卒業証書・学位記授与式、入学者の集いを行います。
詳細は、以下のとおりです。

2024年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式

- 日 程： 2024年9月29日(日)
時 間： 受付 10時30分～(開式 11時～閉式 12時頃)
会 場： 奈良学習センター Z308 講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター3F)
- 式次第：
- * 開式の辞
 - * 卒業証書・学位記授与
 - * 所長表彰
 - * 所長式辞
 - * 来賓祝辞
 - * 同窓会長祝辞
 - * 卒業生謝辞
 - * 閉式の辞



2024年度 第2学期 入学者の集い

※電話のみでの事前予約制となっています。

- 日 程： 2024年9月29日(日)
時 間： 受付 13時30分～(開式 14時～閉式 15時20分頃)
会 場： 奈良学習センター Z308 講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター3F)
- 式次第：
- * 開会の辞
 - * 所長挨拶
 - * 同窓会長祝辞
 - * 客員教員紹介
 - * 閉会の辞
- (オリエンテーション実施)
- 連絡事項
- (1)入学許可書および筆記用具を持参願います。
 - (2)奈良学習センターには駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。奈良女子大学敷地内での駐車は厳禁です。
 - (3)入学許可書は、入学料・授業料の振込日によって、当日まで未着の場合があります。(振込日から3週間程度要します。)
入学許可書が未着の方もご出席いただけます。
- ※「入学者の集い」は欠席されても、入学が取り消しになることはありません。

学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所長	井上 容子	建築・住環境工学	事前に事務室へ予約の上、所長室へお越しください。	
客員教授	中澤 隆	生物有機化学	火曜日	10:00～12:30
客員教授	菊崎 泰枝	食品化学	火曜日	13:30～16:30
客員教授	中澤 静男	教育学（ESD、SDGs）	水曜日	9:30～12:30
客員教授	駒谷 昇一	教育工学・情報システム学	水曜日	13:00～16:00
客員教授	市来 百合子	臨床心理学	木曜日	9:30～12:30
客員教授	杉本 一樹	日本古代史学	木曜日	13:30～16:30
客員教授	宮川 久美	国語学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	岡本 彰夫	神道学	金曜日	13:30～16:30

※客員教員の学習相談の場所は、客員教員・相談室です。（出勤日順）

実施方法：対面式 対象者：放送大学の在学生

※事前の相談申込は必要ありませんが、特に予約相談を希望される場合は事務室へご連絡ください。

※ゼミナール実施日は学習相談に応じられない場合がありますのでご了承ください。

ゼミナールについて

2024年度 第2学期からゼミナールの受講申し込み方法が変更になります!!

日程・テーマ	同封の「ゼミナール開催日程・テーマ等について（予定）」をご覧ください。
定 員	各ゼミナール30名程度まで（おひとりで複数のゼミナールに参加申し込みすることも可能です） ※申込者多数のゼミナールが生じた場合、抽選により参加者を決定する場合があります。
受 講 対 象 者	放送大学の在学生または所長の許可を得た者
受講申込方法	希望する各客員教授のゼミナール実施日の3営業日前までに「ゼミナール受講申込用紙」を事務室窓口に提出、または電話でお申し込みください。FAXで申し込みはできません。

●注意事項：

- ・半年間を受講期間として受講申込を受け付けます。お申し込みの際、翌月以降のご意向を併せて確認させていただきます。
- ・その際に翌月以降の参加希望を申し出ていただきました方については、毎月お申し込みをしていただく必要はありません。
- ・ゼミナール配付資料等の準備のため、申込締切日以降は受け付けしません。
- ・欠席等をされる場合は、事務室へお申し出ください。
- ・欠席に伴い、資料の取り置きを希望される場合は、必ずご連絡ください。
- ・資料のみの配布や欠席が続く場合の資料の取り置きは、受け付けしません。
- ・無断欠席が学期内3回となった学生は、来学期のゼミナールの受講はできません。

★ゼミナールの案内は、毎月15日頃に翌月実施する内容を奈良学習センターウェブサイトまたは奈良学習センター掲示板にて周知します。

閉所日・祝日等の都合により、掲載日が前後する場合があります。ご了承ください。

★ゼミナールの日程や講義室が変更になる場合があります。奈良学習センターウェブサイトや学内の掲示板をご確認ください。

★入学検討中の方も参加可能ですので、学生のみなさまのお友だちやお知り合いなどで放送大学に入学をお考えの方がいらっしゃれば、ぜひお誘いください。



人の目の順応特性—光による安全で快適な視環境計画—

奈良学習センター所長 井上 容子

人の目は、光刺激に応じて瞳孔の大きさと網膜の感度を変えます。この2つの調節機能によって、星あかり (10^{-3} lx) から太陽直射光 (10^5 lx) までの広範囲な光強度に適切に応答できます。これはとてもすごいことで、こんなに幅広い光応答を、感度変換フィルターなしで実現する光計測器は未だ開発されていません。

明るいところでは、目の感度は低くなり、光によるダメージを軽減します。暗いところでは、感度は高くなり、物を見る（明るさを識別する）機能を維持します。これを順応といいます。急に明るくなったとき一瞬眩しく感じるが直ぐに慣れる、暗がりに目が慣れるのには少し時間がかかる、という経験があると思いますが、これが順応です。

ここで、疑問が生じませんか？ 例えば、印刷文字は「明るいと見やすく、暗いと見にくい」ですね。「明るいと感度は低く、暗いと高い」に一見矛盾しています。これは、照明からの反射光によって文字を見ているからです。文字と背景の輝度差（物理的な明るさの差）はそれぞれの反射率に依存するため、照明が明るい（光量が多い）と輝度差が大きくなります。その増加が明るさを識別する目の感度の低下を上回るため、感度が低くなるにも拘わらず明るいところで文字は見やすいのです。暗い場合は、この逆の現象のために、感度が高くなるにも拘わらず見にくいのです。従って、暗くなることによる文字と背景の輝度差の低下をコントロールすれば、暗くても文字の見やすいストレスのない環境が実現できます。

また、順応には時間がかかります。特に、暗さに目が慣れるには時間が必要です。災害時に停電が発生した場合、避難のために、非常用照明によって床面での直接水平面照度1.0 lx（地下通路の場合は10 lx）を30分以上確保することが建築基準法で定められています。しかし明るい環境（反射率0.6の壁面照度500 lx）に目が慣れている状態から、いきなり照度が1.0 lxに低下すると、避難に必要な床面（反射率0.3）での探索視力が例えば0.3に回復するまでに、若齢者では約10秒、高齢者では約15秒が必要です。その間の見えの不自由さから、パニックなどによる二次災害が生じかねません。しかし、順応の時間特性に沿って目標照度1.0 lxまで漸減させると視力0.3に達する時間は大幅に短縮され、それぞれ約2秒と約4秒になり、無事に避難できる可能性が極めて高くなります。

これらの目の順応特性は、見えの確保と目のダメージを防御する自律機能として備わっているため、自分の意志ではコントロールできません。そのため、誰もができるだけ自立して暮らせる安全で快適な生活環境の実現には、順応特性に対応できる視環境の随時適正化機能が必要なのです。随時の適正化は難関でしたが、今日の情報技術のめざましい進歩によって実現可能となりつつあります。

「啓下」という語について

客員教授 宮川 久美

正倉院文書に次のような手紙があります。

A 「乙万呂啓下 西殿消息事（略）且申下、以啓」（続集49第11紙（大日本古文書25／337））

この「啓下」、書き止めの「申下」ともに「もうしくだす」と読めますが、目上に宛てた手紙なのに「啓上・申上（もうしあぐ）」としないのはなぜなのでしょう？

「乙万呂」は阿刀乙万呂で、造石山寺所に材木を供給する田上山作所の長です。上馬養や下道主の指示のもと、造石山寺所に行って帳簿をつける仕事もしており、「上」と「下」を間違えるはずもない。「啓下・申下（もうしくだす）」は奈良時代の文献には見あたりません。

しかし、『小右記』万寿四(1027)年三月条に「明日無忌日可啓下〜（明日は忌みのない日なので（東宮の令旨を）啓し下すつもりだ）」という例があります。東宮に願い出て令旨を出してもらおうという意味です。ほかに、「てぐるまの宣旨を申くさむ」（『宇津保物語』国譲下）、「申下官符」（延喜五(905)年 佐伯院付属状 随心院文書）、「申下官省符」（延喜廿(920)年 右大臣藤原忠平家牒 東寺文書）、「申下宣旨」（康保三(966)年 清胤王書状 九条家本延喜式裏文書）など、官符や省符、宣旨を願い出て出してもらうことを「申下＝もうしくだす」といいます。

漢籍では、「天鳳元年、復申下金銀龜貝之貨」（漢書 食貨志第四下）という例があります。王莽の貨幣改悪は有名ですが、あれは、義和の魯匡が王莽に願って命令を出してもらったのです。

これらから考えて、乙万呂の「啓下」は、上位者に願って「西殿消息」を出してもらおうという意味だったのだらうと思います。「西殿消息」とは「西殿の状況を知らせる報告の手紙」という意味です。すると、確かに西殿建設の進捗状況を知らせる報告の手紙の控えが存在します。

B （続々修18-3第5紙（大日本古文書15／156～157））

造石山寺所解 申消息事

- 一 今作僧房者、構立既畢、但桧皮葺可塗壁之、
- 一 經堂西殿者、雖葺了、依无数板、今間不得令奉悔過、但三月八日可奉供之、
- 一 可請淨衣廿具

右、仏堂可作木工等料、給哉否哉、請進止、若可給遣者、便附還使欲請、但以三月十日始可作之、

以前消息、附秦足人、申上如件

天平宝字六年二月卅日案主下

經堂の西殿建設の進捗状況の報告をするとともに仏堂を作る木工たちの淨衣（作業着）廿具を支給してほしいと頼んでいます。この手紙を差し出したのは造石山寺所ですが、この手紙の返答として、上院務所（良弁の寺務所）から造石山寺所に宛てた次の文書があります。

C （続修別集 7 第13紙（大日本古文書5／132～133））

上院務所牒 石山院務所

祖布式拾段〈木工淨衣料者 本古式束〉

右件物、附舍人秦足人送如前、以牒、

- 一 可速造物事〈菩薩堂僧房等〉

右、被大僧都（良弁）宣称、不入座前、火急可造作畢者、依宣旨牒、

天平宝字六年三月二日 僧（自署）「実忠」

木工淨衣料 二十段を秦足人に附して送る、大僧都（良弁）が、菩薩堂僧房等を早く作れとおっしゃっている、とあります。ということは、Bは造東大寺司宛てに送られた手紙で、良弁が善処してくれたことがわかります。乙万呂は、人手や食料が不足する中で、造石山寺所から材木の納入を督促され、遅延を責められています。それで、現場の状況を知らせる消息を造東大寺司宛に出してくださいと、造石山寺所の別当安都雄足にお願いしたのだと思います。啓下・申下は官符や省符や宣旨や令旨を願って下してもらおうことで、相手が安都雄足では、いくら上司でも適切ではないのですが、上司に最上級の敬意を払って大層な敬語を使うことはよくあります。

正倉院文書の乙万呂のたった一例があるおかげで、平安時代からしか例の見えない言葉が、実は奈良時代からも使われていたことがわかるのです。

2024年度 第2学期 面接授業の追加科目登録について

放送大学では、全国の学習センター等において「面接授業(スクーリング)」を実施しています。

面接授業は、直接教員から指導を受ける機会として重要であるばかりでなく、学生相互の交流・啓発の場としてご活用いただいております。

面接授業の追加科目登録は、10月11日(金)の空席発表で公表されている科目について申請することができます。手続きは、開設する学習センターで受付を行います。学習センターによって申請方法が異なりますので、該当の学習センターへお問い合わせください。

◆追加登録手順（奈良学習センターの場合）

詳細は、同封の「奈良学習センター開設面接授業科目に係る追加登録申請について」でご確認ください。

空席発表：10月11日(金) 15時

放送大学のウェブサイトでお知らせします。



放送大学 2024年度
(令和6年度) 第2学期
面接授業 ウェブサイト

1. 事前申請（空席枠以上の申請があった科目は、抽選を行います）

- ① 受付期間：10月11日(金) 15時（空席発表後）～10月16日(水) 13時

受付方法：

A：Googleフォームから申請（奈良学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から）

B：学習センター窓口・Fax・郵送（※郵送の場合は10/16(水) 午前必着）

Bでお申込みの場合の提出物：科目追加登録申請書、学生証のコピー（申請書に添付）

昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されます。速達での郵送、または郵送以外の申請方法をお勧めします。

- ② 科目登録者決定：10月17日(木) ※当選された方のみに連絡します。

- ③ 授業料納入：10月24日(木) 15時必着

奈良学習センター窓口または郵送（現金書留）で納入してください。

2. 先着申請（事前申請で満席とならなかった科目については、先着で申請を受け付けます）

- ① 受付期間：10月17日(木) 15時 ～ 科目ごとに定められた受付期限まで

提出物：科目追加登録申請書、学生証のコピー（申請書に貼付）、授業料

- ② 先着申請時のリアルタイム空席確認方法

10月17日(木) 15時より、システムWAKABAで空席状況をリアルタイムで確認することができます。

1. システムWAKABAにログイン（ログインの手順は8ページをご覧ください。）

2. 「教務情報」⇒「科目登録申請」をクリック

3. 「年度・学期」を選択⇒「検索照会」をクリック

4. 申請種別の「面接追加」の「空席照会」をクリック

5. 面接授業追加登録検索画面の検索条件を選択し、「検索」をクリック
科目毎の空席数が確認できます。

※空席状況は、検索された時点のものです。学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので、予めご了承ください。



2024年度第2学期 奈良学習センター面接授業スケジュール



科目区分		科目名	担当講師	授業日程	定員
基盤科目		基礎からのOffice活用	千代延 未帆 放送大学 非常勤講師	11月 9日 (土) 11月10日 (日)	38
	外国語	英語ライティングの基礎2	前田 哲宏 龍谷大学 准教授	12月 7日 (土) 12月 8日 (日)	20
		やさしい日常フランス語への招待	各務 奈緒子 奈良女子大学 非常勤講師	1月11日 (土) 1月12日 (日)	20
導入科目	生活と福祉	身体表現学入門ー多様に動く	成瀬 九美 奈良女子大学 教授	10月19日 (土) 10月20日 (日)	38
		衣生活を振り返る	後藤 景子 奈良女子大学 特任教授 田川 由美子 大阪産業大学 教授	11月30日 (土) 12月 1日 (日)	38
		健康を育む食品の働き	栢野 新市 畿央大学 教授	1月18日 (土) 1月19日 (日)	38
	人間と文化	万葉文化概論	井上 さやか 奈良県立万葉文化館 企画研究係長	11月 9日 (土) 11月10日 (日)	30
		現代民俗論：伝統と現代	内田 忠賢 せとうち観光専門職短期大学 副学長	1月11日 (土) 1月12日 (日)	38
専門科目	心理と教育	心理検査法基礎実習	鈴木 千晴 立命館大学・特任助教	10月12日 (土) 10月13日 (日)	38
		心理学実験1	町田 奈緒士 奈良女子大学 専任講師	11月30日 (土) 12月 1日 (日)	38
		時間と関係性の心理学	石井 僚 奈良教育大学 准教授	12月14日 (土) 12月15日 (日)	38
		子ども・若者支援と教育・福祉	生田 周二 奈良教育大学 特任教授	12月21日 (土) 12月22日 (日)	38
	社会と産業	奈良の産業史	祐岡 武志 阪南大学 教授	12月 7日 (土) 12月 8日 (日)	38
	人間と文化	日本語の歴史	宮川 久美 放送大学 客員教授	10月12日 (土) 10月13日 (日)	38
		平城宮を深堀する	馬場 基 奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター長	10月19日 (土) 10月20日 (日)	30
		日本神話論	小路田 泰直 奈良女子大学 名誉教授	10月26日 (土) 10月27日 (日)	30
		奈良女子高等師範学校の歴史	宮路 淳子 奈良女子大学 教授	12月14日 (土) 12月15日 (日)	30
	情報	生活と情報社会	駒谷 昇一 奈良女子大学 教授	11月16日 (土) 11月17日 (日)	38
	自然と環境	自然災害と防災	金 幸隆 名古屋大学 特任准教授	12月21日 (土) 12月22日 (日)	38
		タンパク質の科学と日本の古代史	中澤 隆 放送大学 客員教授	11月16日 (土) 11月17日 (日)	38

- ◆講義概要・日程・時間割等は、「面接授業時間割表【近畿ブロック版】」をご覧ください。
- ◆登録完了・追加登録申請後のキャンセル・変更等は、一切認められませんのでご注意ください。
- ◆担当講師の都合やその時の状況により変更する場合がありますので、奈良学習センターのウェブサイトをご確認ください。

○通信指導 2024年度 第2学期から通信指導は原則Web提出となります！

ご注意ください

1. 実施方法

「Web通信指導による提出」を基本とし（問題冊子の送付はありません）郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。

履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードします。

◆Web通信指導による提出

- ・自宅などから、インターネットを通じてWeb通信指導システムにアクセスし、問題閲覧、解答提出を行います（評価対象となる解答は1回目の提出のみです）。
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。

※Web提出が困難な方は、「学生生活の葉p.65 Web通信指導による提出が困難な場合」をご確認ください。

◆郵送による提出（郵送提出科目のみ）

- ・10月下旬から11月上旬ごろ大学本部から送付される通信指導問題冊子・マークシート・返送用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。（提出方法の詳細は問題冊子等に同封します）
- ・対象科目
市民自治の知識と実践（'21）／日本政治思想史（'21）／文学批評への招待（'18）
日本美術史の近代とその外部（'18）／空間と政治（'22）

2. 提出期間

Web : 2024年11月7日（木）10:00～11月28日（木）17:00

郵送※ : 2024年11月14日（木）～11月28日（木）必着

※郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な方に限ります。

○単位認定試験

1. 実施方法（Web試験）

- ・インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。
- ・試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。
- ・1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- ・出題形式は「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」
- 択一式問題：選択肢をクリックすることで解答します。
- 記述式問題：解答記入欄に文字入力することで解答します。

2. 郵送試験を実施する科目（4科目のみ）

- ・「行政学講説（'24）」（記述式）、「正多面体と素数（'21）」（記述式）、
「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）
- ・1月上旬ごろ大学本部から送付される問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ・試験時間の制限は行いません。提出期間内に解答を作成し、提出してください。

3. 試験日程

Web試験（試験期間）	択一式科目	2025年1月19日（日）9:00～1月27日（月）17:00
	記述式・併用式科目	2025年1月19日（日）9:00～1月23日（木）24:00
郵送試験（提出期間）	すべての出題形式	2025年1月19日（日）9:00～1月23日（木）《必着》

自宅等での提出・受験が困難な方へ

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難などの事情によりWeb上での提出・受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、通信指導は郵送で提出、単位認定試験は受験場所を学習センター等に変更することが可能です。（「学生生活の栞」p.65、pp.69～70をご確認ください。）

◆2024年度 第2学期に入学する方（継続入学の場合を含みます）

出願票の「単位認定試験受験場所」に記入してください。未記入の場合は「全て自宅受験」となります。

◆2024年度 第1学期から引き続き在学している方

受験場所の変更を希望する場合は、学生生活の栞の巻末様式15「単位認定試験受験場所変更願」またはシステムWAKABA「教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験センター変更」により申請してください。

《単位認定試験を学習センターで受験する場合の注意事項》

- ◆学習センター等で受験する場合でも、原則として「問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。（記述式の解答のみ、解答用紙で行います。）
- ◆12月から2025年1月にかけて学習センターで行う操作体験会に、ご参加ください。体験会実施日時等の詳細については、掲示板などでご案内を致します。

学生専用サイト「システムWAKABA」の利用方法

放送大学には、学生専用サイト「システムWAKABA」があります。放送大学で学習する中で必要となる最新情報が配信されているほか、各種申請・届出やQ&Aなども掲載されています。ご自宅のパソコンなどから是非アクセスしてみてください。



① 在学生（WAKABA）をクリック

② システムWAKABAをクリック

③ ログイン

《ログインID》

ご自身の学生番号（ハイフンを除いた10桁の数字）

《パスワード》 *入学時は、生年月日の8桁

パスワードは必ず変更してください。

パスワードを忘れた場合や初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。再入学の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。

その際には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

* 学生サポートセンター（Tel. 043-276-5111）



各種手続き等について

◆ 学生証の交付について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.18～19、大学院pp.24～28)

学生証は、顔写真をシステムWAKABAに登録された後、所属学習センターにおいて、交付を受けてください。

入学（新規・継続・再入学）された方

入学後、本部から届いた「入学許可書」を所属学習センターに持参して、学生証の交付を受けてください。



有効期限切れ学生証をお持ちの方

期限切れで学籍が継続している場合（休学中を含む）は、期限切れの学生証を所属学習センターへ持参し、新学生証と交換してください。

◆ 学割証発行について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.122～124、大学院pp.115～117)

旅客運賃の割引制度は、修学上の経済的な負担を軽減し、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。全科履修生・修士全科生・博士全科生の方は、自宅から学習センターに通学する場合等に、近鉄とJRの学生旅客運賃割引（学割）を利用することができます。（奈良交通バスは利用不可）JRは、片道100kmを超える場合の普通乗車券および片道区間200km以内の一般普通回数乗車券を2割引で購入できます。

※ただし、普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。



◆ 各種証明書の発行について

(※参照 『学生生活の葉』 学部pp.97～99、大学院pp.93～95)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携行してください。証明書の種類によっては2週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。証明書の発行手数料は1通につき200円です。

◆ 住所変更について

(※参照 『学生生活の葉』 学部p.84、大学院p.81、p.85)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、速やかにシステムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から申請するか、「住所等変更届」（『学生生活の葉』巻末 学部生：様式4、大学院生：様式3）を下記の宛先まで提出してください。

あわせて現住所の変更は、「e 転居」にてネット申込するか、郵便局に「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

◆学部生：奈良学習センター

◆修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係

◆修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※必要に応じて「所属学習センター変更願」（学部p.83、大学院p.81、p.85）の手続きも行ってください。

◆ 所属学習センターの変更について

(※参照 『学生生活の栞』 学部p.83、大学院p.81、p.85)

所属学習センターの変更を希望するときは、下記の期日までに「所属学習センター変更願」（『学生生活の栞』巻末 学部生：様式2、大学院生：様式1）を提出するか、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から変更してください。

変更希望先の学習センター等の審査のうえ、変更を認めます。

なお、次学期に学籍がない方、学期を遡っての変更および学期途中からの変更はできません。

2025年度 第1学期からの変更

2024年10月20日（日）9:00 ～ 2025年2月8日（土）24:00 必着

◆ 特別警報等による臨時閉所について

奈良学習センターでは、奈良県北西部に**特別警報**または**暴風警報**が発令された場合は下記のとおり対応を行います。

- ①警報発令時は、閉所
- ②午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
- ③午前10時までに解除された場合は、11時から開所
- ④正午までに解除された場合は、13時から開所
- ⑤正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所



★単位認定試験中は、上記①～⑤を原則とし、大学本部と協議のうえに対応を決定し、奈良学習センターウェブサイト等により周知します。

★その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知します。

◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターに駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は、放送大学の学生は**駐車禁止**です。

※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

駐車  **禁止**

◆ 交流スペースの利用について

交流スペースは奈良女子大学のスペースです。放送大学学生の利用時間は、9時30分から17時50分までです。（ただし、面接授業を受講される方は、当日朝9時30分前でも利用可とします。）

自習や長時間の利用は禁止です。自習は視聴学習・図書室で行い、ラーニング・コモンズも活用してください。

食事ができる時間は15時までです。

奈良学習センターの閉所日は利用禁止です。

他大学等図書館の利用申請について

奈良学習センター所属の学生は、下記大学等の図書館を利用することができます。
図書館の利用にあたってはそれぞれの『利用カード』が必要となりますので、希望される方は、申請期間内に事務室窓口にて、『利用カード』申請の手続きを行ってください。

※申請期間終了後は申請を受け付けることはできませんので、必ず期間内に手続きを行ってください。

継続申請の方も新しい『利用カード』を発行しますので、現在お持ちの『利用カード』は事務室に返却してください。

利用できる図書館

- ◆ 奈良女子大学 学術情報センター
- ◆ 奈良教育大学 図書館
- ◆ 奈良佐保短期大学 図書館
- ◆ 奈良工業高等専門学校 図書館※



各大学等のご厚意により図書館を利用することができます。利用する際は、規定等を十分に理解した上で、当該図書館係員の指示に従ってください。

申請期間

9月24日(火)～10月6日(日)

※奈良工業高等専門学校の図書館については、放送大学の学生証の提示で利用できます。

利用カードの有効期限

有効期限は1年間です。

ただし、科目履修生は半年です。

公開講演会『興福寺で放送大学』のお知らせ

放送大学奈良学習センターでは、今学期も『興福寺で放送大学』を実施します。興福寺との連携事業として2019年度から毎年実施し、今回で第6回目となります。公開講演会は一般の方にも多数参加していただきたいので、学生のみなさまのお友だち、ご家族、ご親戚、ご近所やお知り合いの方を誘ってご参加ください。



公開講演会 『興福寺で放送大学—古代史の舞台「奈良盆地」—』

日時：10月27日(日) 13:00～16:20(開場12:30)

会場：興福寺会館 定員：180人 参加費：無料

講師：・奈良女子大学研究院人文科学系教授 宮路 淳子 氏

テーマ「纏向遺跡に見る古墳時代始まりの頃の環境」

・同志社大学非常勤講師 藤田 三郎 氏

テーマ「米づくりが始まった頃の奈良—弥生時代の唐古・鍵遺跡—」

申し込み方法：ウェブサイトのみに受付

奈良学習センターウェブサイトまたは右のQRコードからお申込みください。※電話・メール・FAXでのお申込みはご遠慮ください。先着順に受付け、定員に達し次第終了します。



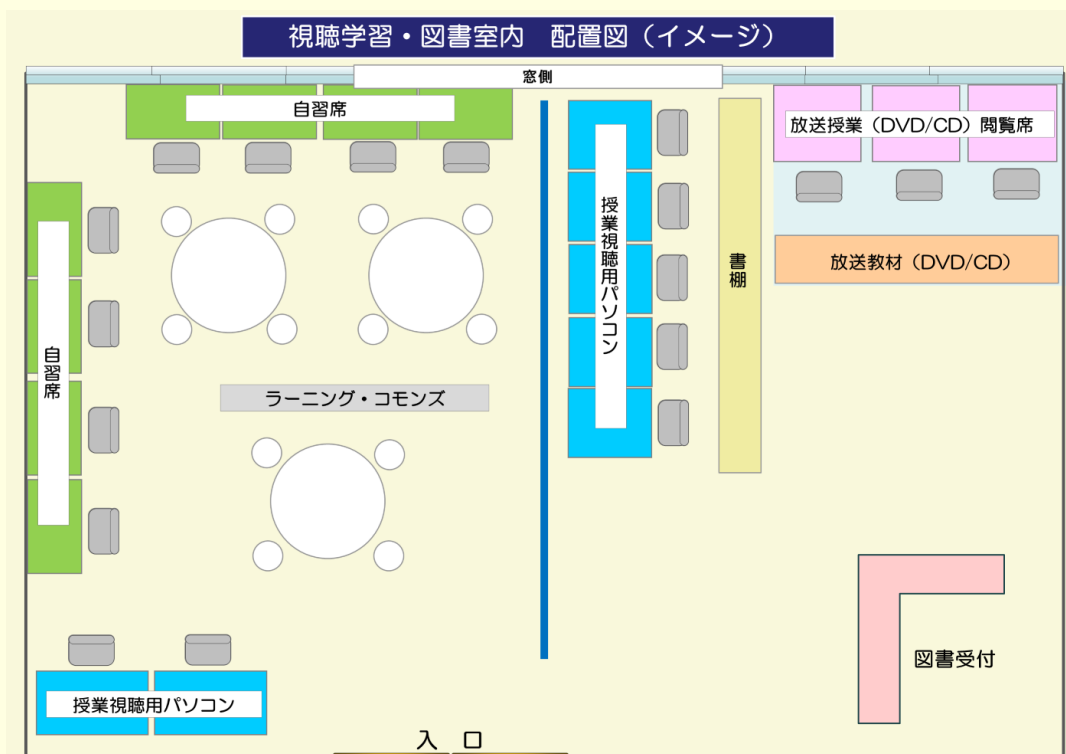
視聴学習・図書室からのお知らせ

視聴学習・図書室をリニューアルし、「ラーニング・commons」の機能を追加しました。

「ラーニング・commons」とは学生の皆様の学習支援を目的としたスペースで、持込パソコン等を使用して自習していただけるほか、グループ学習や打ち合わせの場所としても活用していただけます。ぜひご活用ください。



「ラーニング・commons」



視聴学習・図書室の利用について

- ・入室される際には、必ず学生証を受付に預けてください。12時から13時は受付時間外です。
- ・袋物（カバン等）の持込を禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。ビニールバッグは使用后、元の位置へ返却してください。
- ・ヘッドホン・イヤホンはご持参ください。貸出はおこなっていません。
- ・飲食物の持込はご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。

受付	曜日	利用時間
通常期間	火曜日～日曜日	9:30～17:30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

放送教材の視聴、図書の貸出・返却等すべての手続きを利用時間終了10分前まで終わってください。

キャンパス・スケジュール

閉所日
 面接授業
 視聴学習・図書室閉室

9



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

1日(日) 第2学期入学願書第2回受付開始
~9/10(火)

8日(日) 学生研修旅行

16日(月) 敬老の日(閉所日)

22日(日) 秋分の日(閉所日)

29日(日) 第1学期卒業証書・学位記授与式
第2学期入学者の集い
視聴学習・図書室 閉室

10



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1日(火) 第2学期放送授業開始

5日(土) 2025年度修士全科目・博士全科目 第1次選考

7日(月) 学校図書館司書教諭単位認定試験課題提出期限

11日(金) 面接授業空席発表(事前申請受付開始)

14日(月) スポーツの日(閉所日)

17日(木) 面接授業空席随時更新(先着受付開始)
※科目毎に定められた追加科目登録受付期限日まで

11



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

3日(日) 文化の日(閉所日)

7日(木) Webによる通信指導提出開始
~11/28(木) 17時

14日(木) 郵送による通信指導提出開始
~11/28(木) (郵送必着)

23日(土) 勤労感謝の日(閉所日)

「利用の手引き」予定表の訂正について

2024年度 第2学期 卒業証書・学位記授与式および2025年度 第1学期 入学者の集いは、3月23日(日)に実施します。

機関誌「芳藻」の由来

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。

「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を讀む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。

放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結び絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。